

けやきっ子



学校 HP は
こちら



四日市市立羽津北小学校

令和5年4月28日発行 No. 2

文責：校長 山中 茂生

学校 H.P. <http://yokkaichi.ed.jp/~hazukita/cms2/htdocs/>

令和5年度 順調にスタート！

令和5年度が順調に始まり、4月も終わりに近づいて大型連休が始まります。始業式・入学式から始まった4月でしたが、今月からマスク着用の制限などが緩み、子どもたちの素敵な笑顔が見られるようになってきました。まだマスクを外すことに抵抗感を持っている子も多い状況ではありますが、「表情によるコミュニケーション」の大切さを子どもたちに伝えながら、仲間づくり、学級づくりを進めていきたいと思えます。保護者・地域の皆さまにもご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

明日から大型連休が始まります。健康に配慮しつつ、ご家族で楽しい連休をお過ごしください。

授業参観・引き渡し訓練 ありがとうございました！

4月22日（土）は、今年度最初の授業参観、ならびに1年生対象の緊急時引き渡し訓練へのご協力、ありがとうございました。

授業参観では、学校でのお子さんの様子や学級・学校の様子を見て安心していただくことができましたでしょうか。また、1年生の保護者の方々には、引き渡し時のご対応を確認していただくことはできましたでしょうか。

不明な点や不安なことなどありましたら、担任までお知らせください。

家庭訪問にお伺いします

5月8日（月）から家庭訪問が始まります。

今年度は、希望されるご家庭のみとなりますが、希望されなかったご家庭へも、おうちの場所の確認はさせていただきたいと思えます。

家庭訪問を希望された保護者の方々とは、短い時間ではありますが、お子さんについてお話をさせていただければと思えます。どうぞよろしくお願い致します。

今年度の学校づくりについて

改めて、学校長の山中です。羽津北小学校勤務3年目となります。今年度も、どうぞよろしくをお願いします。

今年度の学校づくりの重点について、以下の通りお伝えいたします。

1. 「心理的安全性」の確保

子どもたちはもちろん、教職員や来校される保護者・地域の皆さんも含め、学校にいる誰もが、安心して自分を表現し、互いを認め合いながら過ごすことができる居心地の良さを感じることができる「居場所」としての羽津北小学校にしていきたいと思います。

2. 児童の主体性を育成

すでに始まっている激動の変化の時代を生き抜くために、学習・生活の両面において、他人に指示されたり周りに流されたりするのではなく、失敗を恐れずに自分から行動を起こすことができる力の育成に取り組みます。

3. 教職員の働き方改革推進

子どもたちは、単に授業で学ぶだけではなく、私たち教職員の立ち居振る舞いからも善悪の判断や人権感覚など、たくさんのことを学んでいます。そのような子どもたちに対してより良い教育を提供するためには、私たち教職員が豊かな人間性を持つことがとても重要です。教職員がワークライフバランスを考え、仕事だけではなくプライベートでも充実した時間を過ごし、心と時間に余裕を持って子どもたちと接することで間違いなく教育的効果は高くなることでしょう。保護者・地域の皆様のご理解・ご協力もいただきながら、働き方改革をさらに推進していきたいと思います。

4. 教職員の資質向上

今年度、大幅な人事異動によって若手教員が増えたこともあり、教職員研修等の充実を図ります。これまで築き上げられてきた本校の素晴らしい文化を継承しつつ、新しい時代の学校教育に向けて教職員全員で指導力の向上に努めていきます。

5. 健やかな体づくり

コロナ禍によって活動が制限されていた影響を受け、子どもたちの体力の低下が問題となっています。けやきタイムには外遊びを推奨し、また、体育の時間には主運動につながる「5分間運動」を準備運動として取り入れるなどして、子どもたちが体を動かすことの楽しさや喜びを感じることができるような働きかけをしていきます。

これらのことを常に意識しながら、教職員一同質の高い教育活動を進めていきたいと思っています。ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。

尚、今年度の学校づくりビジョン詳細については、5月開催のけやき委員会（コミュニティスクール運営協議会）で承認され次第「令和5年度学校づくりビジョン」を配信いたします。そちらもご確認ください。